



唐泉山を仰ぎみて

嬉野市立塩田中学校
「学校だより No6」
令和8年8月26日
文責：校長 宮崎武司

学校教育目標「心豊かにともに伸びる」

～ 仲間とともに伸びる 教師とともに伸びる 保護者・地域とともに伸びる ～

【前学期後半開始】

長い夏休みが終わり、いよいよ学校生活が再開します。夏休み中、生徒たちはそれぞれに貴重な経験を積み、一回り成長したことと思います。

一方で、夏休み明けは生活リズムの変化や学習への不安、友人関係の悩みなどから、心や身体に負担を感じやすい時期でもあります。

学校では、生徒一人一人の様子を丁寧に見守りながら、安心して学校生活を送ることができるよう支援してまいります。ご家庭におかれましても、お子さまの様子にいつもと違う変化がないか見守っていただき、気になることがありましたら、遠慮なく学校へご相談ください。

例えば、「朝起きられない日が続く」「食欲がない」「元気がない」「表情がさえない」「学校の話をしなくなった」などの変化は、心身の不調のサインである場合があります。

また、お子さまが困りごとや悩みを話したときには、まず気持ちを受け止めていただければと思います。学校も家庭も、お子さまにとって安心して相談できる場所でありたいと考えています。

9月は2年生の職場体験学習、10月は体育大会、11月は合唱コンクールなど、多くの行事を予定しています。生徒たちが仲間と協力しながら成長できるよう、教職員一同、一丸となって指導・支援してまいります。

【全校集会】

8月25日（火）の全校集会では「立ち止まって考える力」について話をしました。

集会では、次のような問題を提示し、深く考える時間を与えずに直感で答えてもらいました。

【問題】

バット1本とボール1個で合計1,100円。バットはボールより1,000円高い。
ボールはいくら？

直観的にボール代は「100円」と答えた生徒が多く見られました。

しかし、もしボールが100円だったとすると、バットは1,000円高いので1,100円となり、合計は1,200円になってしまいます。

正解は、「ボールが50円、バットが1050円」です。

人の脳には、「すぐ答えを出そうとする働き」と「時間をかけてじっくり考える働き」の二つがあります。今回は、「すぐに答えを出そうとする脳」が働いています。（私たちは普段ほとんどをすぐ判断する脳を多く使っています）

そのため、第一印象や思い込み、先入観に影響されてしまうことがあります。例えば、「あの人は怖そうだから話しかけなかった」「友達の噂を聞いて決めつけた」「SNSで見た情報をそのまま信じた」といった経験は誰にでもあり、「実際は違った」ということがあります。

人間は、見たこと、聞いたことのすべてを常に正しく判断しているわけではありません。だからこそ「立ち止まって考えること」がとても大切になります。

これから学校では、体育大会や合唱コンクール、生徒会会長選挙などたくさんの行事があり、話し合い意見を交わす場面が数多くあります。その中で自分と異なる考えに出会ったとき、どのように向き合うべきでしょうか。

- ・本当かどうか確かめる前に、「本当にそうだろうか」と考える習慣をもつこと。
- ・すぐに決めつけたり、反対したりするのではなく、一度立ち止まり、「相手にはどんな考えがあるのかだろう」と考えてみることを。

多くの人の話を聞き、多くの視点から考える、そして判断する。

考えても分からない時や悩んで解決できなかったときは、周りの先生や友達、家族に相談するように伝えました。

日頃から伝えている「目標を持って行動すること」に加えて、「考えて行動すること」を意識しながら、今後の学校生活をすごしてください。

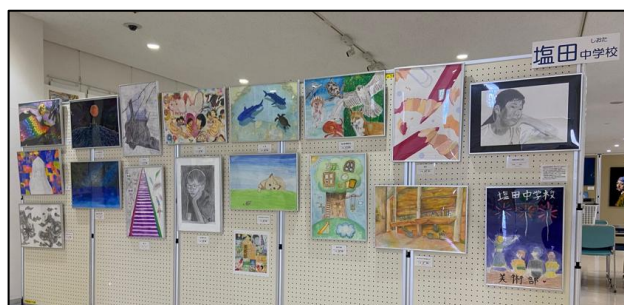
学校では、日頃から伝えている「目標を持って行動すること」に加えて、「一度立ち止まって考えてから行動すること」を意識できるよう指導してまいります。ご家庭でも、お子さまが思い込みや行き違いで悩んでいる様子が見られた際には、「本当はどうなのかな?」「相手はどう思っているかな?」と、一度立ち止まって整理できるよう温かくお声かけいただけますと幸いです。

【 Art Club Exhibition'26 ― 中学校美術部による展覧会 ― 】

鹿島市民交流プラザ「かたらい」において、7月22日（水）から26日（日）まで嬉野市・鹿島市・武雄市の中学校 10 校による美術部合同展覧会が開催されました。会場には、各校合わせて約190点の絵画作品が展示され、参加した美術部員たちは他校生の作品を熱心に鑑賞しながら、それぞれの表現や技法に触れる貴重な機会となりました。

塩田中学校美術部からは 16 名が作品を出品し、日頃の制作活動の成果を発表しました。自然や生命をテーマにした作品、自分の思いや心情を表現した空想画など、どの作品も見応えのある作品ばかりでした。

期間中は678名の方々にご来場いただき、美術部員たちの若い感性と個性あふれる作品をご鑑賞いただきました。また、多くの方から作品への感想や励ましのメッセージをお寄せいただき、部員たちにとって大きな励みとなりました。ご来場いただいた皆様に心より感謝申し上げます。（美術部顧問より）



【お知らせ】

このたび、大川内建設株式会社様より市内小中学校にご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。本校では、子どもたちの学校生活に役立てるために「ウォーターサーバー」を購入いたしました。まだまだ暑い日が続きます。水筒の水分が不足した際に補充できるよう設置していますので、お子さまに活用するようお声かけください。